

校長室だより

ふるさと大路を愛し 夢を求めて挑戦し続ける 大路っ子プライドの育成
～ふるさと大路の輝く太陽になろう～

丹波市立大路小学校

校長通信



令和5年11月号

持続可能な社会って？

秋を十分に感じる間もなく冬が到来したような朝夕の寒さです。

先日は、25回目、4年ぶりの「アグリフェスタ in おおじ」が開催されました。前日までの雨がうそのように降りやみ、楽しいイベントが繰り広げられました。6年生は、PTAの皆さんと一緒に焼き芋販売に精を出しました。テント裏でこっそり焼き芋を頂きましたが、絶品でした。焼き芋焼き機(?)が凄すぎて、うちの村でも作りたいと思った次第です。また、昔ばなしクラブのみんなは、舞台の上で堂々と紙芝居を披露することが出来ました。コロナ感染症で止まっていた地域の動きが再び動き始めたように感じました。



さて、皆さんは公益社団法人ACジャパンの広告を覚えておられますか？私にとって気に入ったのが、ラジオやテレビから聞こえるこの広告です。

「♪散歩をするなら3時4時 ♪掃除をするなら3時4時 ♪買い物するなら3時4時 ♪だって！下校するのが3時4時 ♪出るだけ防犯3時4時」

これは大阪地域キャンペーンとしてつくられた広告だそうです。犯罪発生率全国ワーストワンを更新している大阪で、児童が下校する3時から4時ぐらいに、地域の皆さんに家の外に出ていただいて、見守りの目を増やそうとするねらいがあります。ただそれだけではなく、「子どもの安全」をテーマに、それぞれが自分のライフスタイルで出来る地域貢献を考えてみませんかという啓発でもあるようです。この夏の異常な暑さによる被害、また、将来起こるだろうとされる南海トラフ地震、少子高齢化に関わる福祉問題など、様々な予測困難な問題に対して、自分たちができる持続可能な取り組みが必要なのだと思います。この見守りキャンペーンでは、自分のライフスタイルを大幅に変えることなくただ少し時間を変えるだけで、子どもたちを守るという大きな効果を生み出せます。タイトルにある「持続可能な社会」とは、地球環境や自然環境が適切に保全され、将来の人々が必要とするものを損なうことなく、現在の人々の要求が満たされる開発が行われている社会だとされています。大変難しいことのように思われますが、私たちの目の前にある超高齢社会の中で、私たちができる持続可能な取り組みを「散歩をするなら3時4時」的な発想で進められればと思います。また、様々なイベントでの子どもの出番についても、「お客さん」扱いにならないような役割分担があればと思う今日この頃です。